

CENTRE
EUROPÉEN
D'ÉTUDES
JAPONAISES
D'ALSACE
CEEJA



JAPAN FOUNDATION

2011年アルザス日欧知的交流事業

日本研究セミナー：大正／戦前

参加者募集

日 時：平成23年9月11日（日）～9月12日（月）
場 所：アルザス・ヨーロッパ日本学研究所（キンツハイム、フランス）
使用言語：日本語
共 催：アルザス・ヨーロッパ日本学研究所、独立行政法人国際交流基金

アルザス・ヨーロッパ日本学研究所（以下 CEEJA）と国際交流基金（以下 JF）は、CEEJA を会場として、日欧の様々な知的交流をともに実施しています。この日本研究セミナーは、ヨーロッパにおける若手日本研究者のネットワーク形成を図り、以って日本研究者間の交流と研究の深化を促進することを目的とします。

このセミナーは2日間の合宿形式の集中ワークショップです。アルザスの山々に囲まれた CEEJA の静かな環境の中、参加者は自らの最新の研究を発表し、他の参加者と日本からの講師とともに議論を尽くします。

本年のテーマは「大正・戦前」とします。大正・戦前の社会、歴史、美術・芸能、文学、言語・思想、政治、経済、都市・建築、宗教、等々、大正・戦前を専門とするヨーロッパの若手日本研究者の方々のご応募をお待ちしております。

■ 講師

井上 寿一 (いのうえ としかず)

(学習院大学教授/法学博士)

学習院大学法学部(政治学科)教授。法学博士。専攻は日本政治外交史。

主な著書

『危機のなかの協調外交』(山川出版社、1994年、吉田茂賞)

『日本外交史講義』(岩波書店、2003年)

『アジア主義を問いなおす』(ちくま新書、2006年)

『日中戦争下の日本』(講談社選書メチエ、2007年)

『昭和史の逆説』(新潮新書、2008年)

『吉田茂と昭和史』(講談社現代新書、2009年)

『山県有朋と明治国家』(NHKブックス、2010年)

『戦前昭和の社会』(講談社現代新書、2011年)

■ 発表者

(1) 人数：約10名

(2) 発表：

イ 自身の専門分野について、日本語にて発表(20分程度)を行う。

ロ 既発表のテーマも可。

ハ 続いて、講師によるコメント、参加者による意見交換を、日本語にて行う。

(3) 論文：

イ 本セミナー報告書作成のため、発表の基となる論文(和文または英文)を事前に提出する。

■ 発表者募集

今回のセミナーでの発表者を以下のとおり募集します。

(1) 条件：助教授以下の欧州の若手研究者で、現在及び将来にわたって研究の基盤を欧州におくもの。

(2) 待遇：

イ CEEJA までの往復交通費/実費支給(エコノミークラス航空券、2等級鉄道賃、等；立替払い)

ロ CEEJA での宿舎・食事

(3) 応募要領

イ 応募書類

(イ) 履歴書

(ロ) 発表レジュメ(日本語もしくは英語、A4で1枚程度)

(ハ) 推薦状の添付も可

ロ 提出先：alsaceseminaire@jpf.go.jp まで応募書類を添付してメールにて提出

ハ 締切：**6月17日**

(4) 審査の結果、採否につき7月上旬に通知

(5) 人数：約10名

問い合わせ先

国際交流基金 日本研究・知的交流部

欧州・中東・アフリカチーム

大正/戦前セミナー係

TEL：+81-3-5369-6071

e-mail：alsaceseminaire@jpf.go.jp